

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	発電機の操作方法を職員が把握できていない。	職員全員が発電機の操作方法を習得する。	緊急時、職員全員が発電機の操作ができるよう、操作方法を定期的に確認する機会を作る。	12ヶ月
2	8	ホームの敷地内に入る前の案内板がなく、訪問者に分かりにくい。	訪問者にわかりやすい、看板等を設置する。	同じ敷地内に他事業所もあるため、法人本部に報告し、わかりやすい案内板を設置してもらえるよう働きかける。	24ヶ月
3	13	避難場所になっている空き地に夜間照明がないため、夜間の避難が困難である。	夜間照明の設置。	法人本部に報告し、避難場所になってる空き地に夜間照明を設置してもらえるよう働きかける。	24ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。